

## メッセージアウトライン

日付	2014年6月1日
単元	ペンテコステ
テーマ	聖霊の約束
タイトル	約束の聖霊
テキスト	ヨハネ14:16-18,26、15:26、16:8、使徒1:8
参照箇所	
暗唱聖句	ヨハネ14:16 or 使徒1:8

<b>導入</b>	イエス様は天に帰られる時、弟子たちにすばらしい約束をされました。それは「聖霊を与えよう」ということでした。今日、私たちは聖霊について3つのことを学びたいと思います。聖霊は私たちを助けるために おくられた方であり、また私たちが受け入れるならば、私たちの内に住んで下さるお方なのです。
-----------	--

<b>I</b>	<b>約束の聖霊は助け主です</b>
A.	イエス様は「もう一人の助け主」をおくと約束して下さいました
B.	「助け主」は、わたしたちが助けを必要としているときに助けて下さいます
C.	「助け主」は、いつもそばにいて助けて下さいます



<b>II</b>	<b>約束の聖霊は真理を教えます</b>
A.	約束の聖霊は、「真理の御霊」です
B.	真理の御霊は、聖書の言葉の意味をわからせて下さいます
C.	真理の御霊は、罪を示しイエス様を信じる信仰へと導いて下さいます



<b>III</b>	<b>約束の聖霊は力を与えて下さいます</b>
A.	約束の聖霊は、復活の主の証人となる力を与えて下さいます
B.	約束の聖霊は、イエス様のことを大胆に語るができるようにして下さいます
C.	



<b>結論</b>	<b>イエス様は約束の聖霊を与えて下さいます</b>
-----------	----------------------------

<b>適用</b>	<p>1. わたしたちは、イエス様が約束して下さいました聖霊を待ち望む必要があります。もし、まだ聖霊に満たされていないならば、主が聖霊のバプテスマを与えて下さるので、熱心に主を待ち望む決心をしましょう。</p> <p>2. すでに聖霊のバプテスマを受けているお友達は、いつも聖霊に満たされ続けるように、イエス様に求めていきましょう。</p>
-----------	--



<b>備考</b>	
-----------	--

## メッセージアウトライン

日付	2014年6月8日
単元	ペンテコステ
テーマ	聖霊のバプテスマ
タイトル	ペンテコステ
テキスト	使徒2:1-13
参照箇所	使徒2:14-42、マタイ3:11、マタイ28:16-20、ルカ11:9-13、ヨハネ7:14:16
暗唱聖句	使徒1:8

<b>導入</b>	復活されたイエス様は、天にお帰りになる前、弟子たちに約束をなさいました。それは「聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます」というものでした。この約束はユダヤ人の祭りの日に、かなえられました。いったいどんなことがおきたのでしょうか？聖書からみていきましょう。
<b>I</b>	<p><b>弟子たちは集まって祈っていました</b></p> <p>A. 弟子たちは心を一つにして祈っていました</p> <p>B. 弟子たちは約束を信じて祈っていました</p> <p>C.</p>
<b>II</b>	<p><b>弟子たちに聖霊がくだりました</b></p> <p>A. ペンテコステの日に聖霊がくだりました</p> <p>B. 聖霊がくだったとき、大きな音や炎のような舌が現れました</p> <p>C. 聖霊がくだったとき、祈っていた人たちは他国の言葉でお祈りをはじめました</p>
<b>III</b>	<p><b>人々はビックリしました</b></p> <p>A. たくさんの人たちが物音に驚いて集まってきました</p> <p>B. 集まってきた人たちは、祈っていた人が他国の言葉で祈っていたのでビックリしました</p> <p>C. 集まってきた人たちの中には「お酒でも飲んで酔っているんだ」と言う人もいました</p>
<b>結論</b>	<b>イエス様の約束どおりに聖霊が与えられました</b>
<b>適用</b>	<p>イエス様は約束を必ず守られるお方です。もし今日のお話しの弟子たちのように、聖霊を求めて待ち望むなら、神様はみんなに聖霊を与えて満たして下さいます。あなたもお祈りをしませんか？</p> <p>※ペンテコステの礼拝です。今日はいつもの礼拝よりもお祈りの時間を長くとってみましょう。</p>
<b>備考</b>	



## メッセージアウトライン

日付	2014年6月15日
単元	ペンテコステ
テーマ	教会の誕生
タイトル	教会の誕生
テキスト	使徒2:14-47
参照箇所	
暗唱聖句	使徒2:41

<b>導入</b>	みなさんに質問があります。みなさんの誕生日はいつですか？次の質問です。では、イエス様の誕生日はいつでしょうか？では、もう一つ質問です。教会の誕生日とは、いつ知っていますか？今日のお話しは、教会の誕生日についてのお話しです。
<b>I</b>	<p><b>ペテロさんは神様について大胆に話しました</b></p> <p>A. ペテロさんは、集まってきた人たちに向かって大胆に話し始めました</p> <p>B. ペテロさんは、「イエス様は神様から遣わされたお方です」と語りました</p> <p>C. ペテロさんは、「あなたがたがイエス様を十字架につけた」と語りました</p>
<b>II</b>	<p><b>ペテロさんの話しを聞いて多くの人がイエス様を受け入れました</b></p> <p>A. ペテロさんの話を聞いていた人たちは強く心を打たれました</p> <p>B. 話しを聞いていた人たちは「わたしたちはどうしたらよいですか」とペテロさんに尋ねました</p> <p>C. ペテロさんは「悔い改めて洗礼を受けなさい」と答えました</p>
<b>III</b>	<p><b>信じた人たちは日々集まって神様を賛美しました</b></p> <p>A. 信じた人たちは教えを守り、お互いに交わりをして励みあっていました</p> <p>B. みんなの心に、神さまをおそれる心が与えられました</p> <p>C. 救われる人が日々加えられていきました</p>
<b>結論</b>	<b>聖霊によってエルサレムに教会が誕生しました</b>
<b>適用</b>	<p>1. みなさんは、お友達や家族にイエス様のことを伝えることを恐れてはいないでしょうか？ペテロさんたちのように大胆に語りたい。と思いませんか？いま聖霊によってイエス様のことを大胆に語るができるようにお祈りしましょう。</p> <p>2. わたしたちは、毎日の生活の中で、どのくらいの時間イエス様のことを思っているのでしょうか？いつもイエス様のことを思っていたと思いませんか？聖霊によっていつもイエス様のことを思っていられるようお願いお祈りしましょう。</p> <p>3. あなたはイエス様が自分のために十字架につけられたことを信じますか？いまイエス様に『ごめんなさい。ありがとうございます。』とお祈りをしましょう。</p>
<b>備考</b>	



## メッセージアウトライン

日付	2014年6月22日
単元	ペンテコステ
テーマ	イエスの御名
タイトル	美しの門での出来事
テキスト	使徒3:1-10
参照箇所	使徒:11-10、5:15-16
暗唱聖句	使徒3:6

<b>導入</b>	イエス様がこの地上におられた時、色々な方法で多くの人たちを助けて下さいました。みなさんはイエス様がどんな事をなさったのか覚えていますか?今はもう、イエス様は天へ帰ってしまわれました。しかし今もイエス様は、私たちを助けて下さるお方です。私たちが、イエス様のお名前によってお祈るなら、イエス様が必ず助けて下さることを覚えましょう。
-----------	---

<b>I</b>	<b>ペテロさんとヨハネさんは足の不自由な男の人に会いました</b> A. ペテロさんとヨハネさんは祈るために神殿へ出かけました B. 神殿の「美しの門」で、足の不自由な男の人から施しを求められました C. ペテロさんとヨハネさんはこの男の人をじっと見つめました
----------	--



<b>II</b>	<b>ペテロさんはイエス様の御名によっていやしました</b> A. 男の人は何かもらえと思いました B. ペテロさんは男の人を立たせました C. イエス様の御名によって男の人はいやされました
-----------	--



<b>III</b>	<b>ペテロさんはイエス様のことを伝えました</b> A. いやされた人を見に多くの人が集まってきました B. ペテロさんは大胆にイエス様の話をしました C. たくさんの方がイエス様を信じて救われました
------------	--



<b>結論</b>	<b>イエス様の御名で祈る時 力が与えられます</b>
-----------	-----------------------------

<b>適用</b>	1. ペテロさんとヨハネさんは、イエス様のお名前によってお祈りし、足の不自由な人を立たせて歩かせました。ペテロさんとヨハネさんにいやす力があつたわけではありません。イエス様のお名前によってお祈りした時、イエス様が力を与えて下さり、足の不自由な人を立たせることができました。みなさんも困った時、苦しい時、イエス様の名によってお祈りするならば、力が与えられ、助けて頂けます。いま一緒にお祈りをしましょう。 2. みなさんは、願い事がありますか? そんな時どうやってお祈りをしていますか? イエス様のお名前でお祈りすることを覚えましょう。まず『天にいます神様』と呼びかけ、そのあと自由に神様にお話ししてみましょう。最後に『このお祈りを、イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン』と。それでは、一緒にお祈りしてみましょう。
-----------	---



<b>備考</b>	
-----------	--